



みらいん

たいはく

「みらいん」は、
震災からの復興に向けて
歩むまち・仙台の“ひと”と“地域”の
今を結ぶ情報紙です。



今月の
ひと

地元長町で被災し
避難生活を送る男性

長町の変わりゆく街並を
これからも見つけていたい

「仮設住宅の前を歩いていると、ふと『そういえば、この道も昔はなかったんだよね』と、思い出すことがあるんです」と懐かしむのは、あすと長町仮設住宅にお住まいの薄田栄一さんです。薄田さんは十八年ほど前、横浜市から長町へと転居しました。日本各地を転々としていましたが、長町に住んでいた期間が一番長くなり、最も愛着がある地域だと言います。また長町に姉夫婦が住んでいたこともあり、転居する前からよく訪れていました。「被災した自宅からは大年寺山が見えて、桜や紅葉で四季を感じられたんですよ。商店街にある昔ながらの個人商店は見ているだけでも楽しいですよ」と、街の好きなどころを楽しげに教えてくださいました。

「あすと長町はJRの操車場があつて、隣の郡山に行くにも地下道を使うか、車で迂回するしかない場所でした。建物といえば市営住宅くらいしかない印象で、まさか自分が住むことになるとは思っていませんでした」と語る薄田さん。「変わっていく街並をもう少し見ていたいですね」と、長町の未来に思いを馳せていました。

2014
1月

注目の施設はココ!
PICK UP

長町駅前プラザ



長町周辺の情報発信施設

長町の情報発信や交流機能を担う設備として、2010年8月にオープン。震災時には避難拠点としても大活躍しました。トイレや交流スペースを完備するほか、商店街の主催イベント情報も満載。

あすと長町中央公園



街を彩る大型公園

あすと長町エリアのほぼ中央に、2015年度供用開始予定。大型コンビネーション遊具を備えた子ども広場や、芝生を敷いた多目的広場、野外ステージやハーフバスケットコートなどが整備されます。

エフエムたいはくサテライトスタジオ



生放送を間近に見学

「エフエムたいはく」の人気番組「ほっと・すてーしよん」を、毎週月曜日から金曜日 13:00~13:55、スポーツゼビオ内で放送中。ゲスト来訪など、生放送ならではのハプニングも楽しめます。

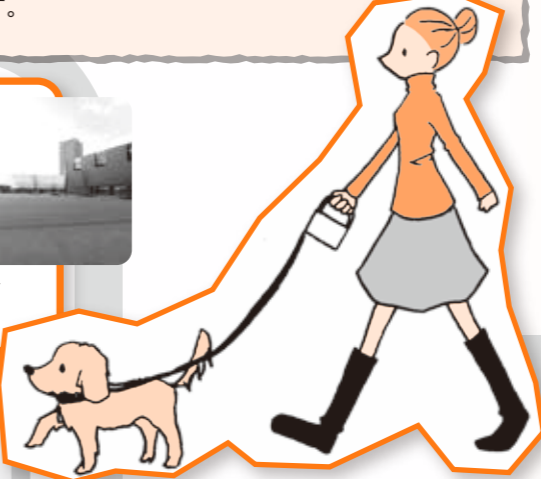
あすと長町エリア

復興公営住宅 & 周辺マップ情報

あすと長町エリアには、2014年度に3地区で復興公営住宅が建設される予定です。今回はそれらの概要と、少しずつ成長している付近のエリア情報を紹介します。

杜の広場

あすと長町の街づくりの先導エリア「大規模集客施設街区」の中央に位置する公園施設。街のにぎわいを創出する役割を担い、年間を通してさまざまなイベントが行われています。



JR東北本線

A

長町駅前プラザ

長町駅

1

TSUTAYA

ファミリーマート

太子堂駅

新仙台市立病院 (建設中)

ゼビオアリーナ 仙台

スポーツゼビオ

エフエムたいはくサテライトスタジオ

カフェ アスティ Café Astiy

おしゃれなカフェスペースを併設する洋菓子専門店です。常時15種類前後のスイーツを用意するほか、カフェではパンケーキなどのメニューもあります。

バスプール

パーキング

(仮称) 仙台市あすと長町70-2街区復興公営住宅

イケア仙台 (建設中)

マクドナルド

(仮称) 仙台市あすと長町26街区復興公営住宅

2

あすと長町中央公園 (整備中)

諏訪神社

古くから地域の氏神様として親しまれている神社。衣食住の守護神である諏訪の大神を祀っていて、初詣やどんど祭には多くの地元参拝者が訪れますよ。

ホンダカース 宮城中央

仙台市立東長町小学校

郡山市営住宅

セブンイレブン

NEC トーキョー

加藤商店

地元で昔から愛されている商店。日用品や食料品、酒類のほか、野球をはじめとする多彩なスポーツ用品なども置いてありますよ。

トーキン横の桜並木

NEC トーキョー諏訪工場脇の道路沿いにある桜並木は、地元では知る人ぞ知る桜のスポットとして愛されています。

エクスペ EXPE

全国的にも珍しい、薪火で焙煎したコーヒー豆を販売しているお店です。ほんのりと香ばしく、遠赤外線効果による優しい味わいが人気です。

(仮称) 仙台市あすと長町54街区復興公営住宅

3

1

(仮称) 仙台市あすと長町70-2街区復興公営住宅



地名地番：太白区長町6-832-2外
敷地面積：約1,826㎡
整備戸数：96戸
建物概要：1棟14階建 集会所/有

地下鉄やJR長町駅にほど近い利便性が魅力の住宅。建物は集会所とオープンデッキの一体利用ができる設計で、周辺コミュニティとの交流にも配慮しています。

2

(仮称) 仙台市あすと長町26街区復興公営住宅



地名地番：太白区あすと長町4-3-11
敷地面積：約3,300㎡
整備戸数：163戸
建物概要：1棟13階建 集会所/有

都市計画道路「あすと長町大通り線」に面しています。商業地エリア内にあるため大型商業施設などが近くにあり買い物に便利。隣接して大型公園も整備される予定です。

3

(仮称) 仙台市あすと長町54街区復興公営住宅



地名地番：太白区諏訪町479-2外
敷地面積：約2,820㎡ 整備戸数：68戸
建物概要：1棟7階建 集会所/有

JR太子堂駅すぐ近くに建設予定。あすと長町周辺の復興公営住宅の中では小規模で、唯一ペットを飼育している世帯の申し込みが可能です。

みらい編集部は、毎日読者の皆さんと一緒にさまざまな催しや出来事に参加し、取材しています。その一部をご紹介します。

●2日(土) 福島県出身の皆でおしゃべり
(太白区中央市民センター)

福島県出身の方を対象とした「福島そうそう茶話会」が開かれました。はじめに体操で体をほぐした後、頭の体操として開催されたチーム対抗クイズ大会。参加者の皆さんは協力し合いながら真剣に問題へと取り組んでいました。「四角に置いた4本のマッチに2本足して、漢字をつくってください」という問題では、「白」や「田」、「旧」など、各



チームからさまざまな答えが出る中、存在しない新しい漢字をつくり出すチームがあらわれ、会場は笑いに包まれました。

●10日(日) 応援メッセージにほっこり
(山田市民センター)



山田ふれあいまつりで、あすと焼き陶芸愛好会の作品を展示。アンケート用紙に書かれた、お客さんからの温かいメッセージに会員の皆さんは顔をほころばせていました。

●17日(日) 笑顔コーヒーサロン
(あすと長町仮設住宅)



笑顔になるための体操やおしゃべりで、訪れた人たちは皆リフレッシュしていました。

●23日(土・祝) 自治会主催の防災訓練
(あすと長町仮設住宅)

秋晴れのなか、あすと長町仮設住宅内にある集会所で、仙台市消防局などを招いての大規模な防災訓練が行われました。今回の訓練はガス周辺機器についての講習会からスタート。地震が起きたらどのような対処をすればいいのかを一つ一つを確認しながら、皆説明に聞き入っていました。そのほか、119番への正しい電話のかけ方や、AED(自動



体外式除細動器)の使い方などを体験。いざという時に役立つ知識を学んでいました。最後は炊き出し訓練の一環として豚汁などをつくり、参加した皆さんのお腹を満たしていました。

●24日(日) お花の球根植えイベント
(あすと長町仮設住宅)



お花の球根植えにコンサートにと盛り沢山の内容だった東京在住のシンガー、シェイリーさんによるイベント。最後はじゃんけん大会が催され、会場は大盛り上がりでした。

●26日(火) 体の意外なつながりにびっくり!
(NTT三神峯社宅)



みやぎ生協のふれあい喫茶で行われた指ヨガ。指を少し揉んだだけであら不思議! 行う前よりも首が回るようになり、皆さんから驚きの声があがっていました。

●30日(土) 次の春が楽しみ!
(あすと長町仮設住宅)



公益社団法人仙台市公園緑地協会の花壇講習会が開かれ、ピオラの苗と葉ポタンを植えました。「これが全部咲いたらもっときれいだろうね」と、次の春を心待ちにする皆さんでした。

読者から
ひびくと

●福島県には定期的に掃除をしに帰ります。いつ住めるようになるかは分からないけど、帰った時のためにきれいにしておきたいですから。でも、帰るたびにねずみが死んでいたりするんですよ。嫌になっちゃいますね。
太白区/一さん

●震災前、深沼海岸では海水浴シーズンにゴミの持ち帰り運動をしていました。震災後もここを訪れてくれる人は多いけど、ペットボトルや弁当容器などのゴミが増えてきたのが気になります。訪れる皆さんにゴミの持ち帰りをお願いしたいですね。
若林区/佐藤秀子さん

●鍋沼・原屋敷の土地に愛着があったから、家を建て直して二〇二三年夏に戻った。散歩しても人となかなか会わないし、近所から子どもたちの声が聞こえなくなったね。今は植えたばかりの木が大きくなるのが楽しみ。「今からコツコツ植えてどうすんだ」って笑われるけど、この木が一人前になるまで元気に過ごしたい。
宮城野区/庄司富蔵さん

まちの語り場

宮城野区

中野小学校校区
復興対策委員会

中野地区四町内会(港、蒲生、西原、和田)が丸となり、復興に向けた活動を行っています。

十二月一日(日)定例会議

内容

●中野小学校の今後について
●復興事業局から説明と報告

当日の様子

教育委員会から、保護者との話し合いを踏まえ中野小学校を二〇一六年三月末に閉校すること、特定の統合先は設定しないことが報告されました。閉校準備委員会の設置案の報告もありました。復興事業局からは津波浸水区域での建替え・住宅修繕に対する支援拡充が示され、被災地宅地復旧助成制度について申請期限の延長も報告されました。



問い合わせ先
委員長 高橋實 022-258-3068
定例会議
毎月第1日曜日16:00~
高砂市民センター2階会議室

宮城野区

南蒲生復興部

個々の生活再建と復興を迅速に進めるため、南蒲生独自の復興まちづくりを進めています。

十二月二十四日(日)

定例合同役員会

内容

●復興部の要望書に対する市の回答報告
●南蒲生町内会津波避難訓練について

当日の様子

要望に対する市の回答が報告されました。南蒲生浄化センター一号线(県道塩釜巨理線の交差点)は二〇一三年度に設計予定。岡田地区各所の避難道路整備・拡幅は主要避難道路の整備に加え、案内誘導サインの設置を検討。一方、避難タワーのトイレ設置は非簡易型が推奨されました。津波避難訓練は二〇一四年一月下旬に実施予定です。



問い合わせ先
代表 芳賀正 080-1663-7382
定例会議 毎月第3木曜日
合同役員会 毎月最終日曜日
岡田会館

若林区

荒浜復興公営住宅
(戸建)推進協議会

戸建の復興公営住宅を希望する方々の勉強会です。

十二月二十五日(月)

要望書提出

内容

●仙台市へ要望書を提出

当日の様子

荒井小学校用地仮設住宅集会所に渡辺代表他七名が揃い、仙台市の担当者へ九項目からなる要望書を手渡しました。集まった会員からは「戸建の復興公営住宅へ身者も入居できるようにして欲しい」「復興公営住宅入居者にも経済的支援を新たに設けるように国に求めて欲しい」「敷金をゼロにして欲しい」などの要望が伝えられました。



問い合わせ先
代表 渡辺勝江(問い合わせがある場合には直接会場までおいください)
会合は随時開催
荒井小学校用地仮設住宅集会所

若林区

明日の三本塚を
考える会

東六郷地区における農地と宅地の一体的な整備や住民主体のまちづくりを目指しています。

十一月十九日(火)定例会議

内容

●現地再建の状況報告
●移転希望者の現状について

当日の様子

三本塚では現地再建が進行しており、現在四十二軒が三本塚での生活をスタートさせていることが報告されました。荒谷地区への移転に関しては、希望者が減少していることから、他地域からの移転希望者を募ることも視野に入れて検討することにしました。その他、避難施設などに関する説明会の予定や復興公営住宅の建築予定などが報告されました。



問い合わせ先
代表 小野吉信 090-3122-4843
会議、学習会は自由参加、随時開催

お多福会の手工芸支援

東日本大震災からまもなく三年。今、さまざまなかたちで支援を続けている方々があります。支援を続ける方々は、どんな思いで活動しているのでしょうか。被災地で取材を続ける情報ボランティア@仙台の大学生記者が取材しました。

「私たち二人合わせてお多福会なんです！」。福永玲子さん（ふくちやん）と五十嵐孝子さん（おたかさん）が声をそろえます。お多福会は、宮城野区などの仮設住宅で手工芸のワークショップを開いています。主に季節に合わせた小物をこしらえています。メガネストラップなど実用的なものをつくることもあります。



小物入れづくりのコツをアドバイスする福永さん（中央）と五十嵐さん（福永さんの左隣）

二〇一三年十一月末に宮城野区福田町南二丁目公園仮設住宅であった

ワークショップでは、小物入れづくりを行いました。集会所のテーブルには、材料となるガムテープの芯、工作用紙の型紙、型に合わせたさまざまな柄の生地などが並んでいます。参加者した九人の女性は、始めるのが待ちきれない様子でした。

五十嵐さんがつくり方を説明し、福永さんが一人ひとりに細かいアドバイスをしていきます。五十嵐さんの「ボンドで貼った材料をしっかりとごいてくださいね！」との声に「あなたのだんなしごくようにすりゃいいのよ！」と、すかさず冗談が飛び交いました。参加した六十代の女性は「二人はとっても面白くてありがたい存在。毎回とても楽しみです」と笑顔で話します。

二人は普段、NPO法人「みやぎ・せんだい子どもの丘」が指定管理している児童館に勤務しています。主

に勤務が休みの日を利用してワークショップを開いています。

活動の原点は、子どもの丘が協力していた仮設巡回図書館「ブックワゴン」でした。福永さんは本の貸し出しのかたわら、被災された方々と折り紙などを通して交流しました。活動が一区切りを迎えた二〇一二年、「もっと続けてほしい」との言葉をもらったことが、福永さんの心を動かしたといいます。同じく「ブックワゴン」でハンドマッサージの支援



参加者の冗談が飛び交い場が和む、お多福会ならではの光景です

ストもあり、二人はワークショップのメニューを増やそうと手芸教室に参加したりもしています。最近石巻市でも開くなど活動は広がりをみせています。「希望があれば、都合のつく限りどこへでも駆け付けたい」と口をそろえる二人。ふくちゃんとおたかさんの名に由来する「お多福会」のワークショップは、参加する皆さんに和気あいあいとしたひとときを提供しています。

1月の手工芸ワークショップ日程

参加無料、直接会場へ
8日(水) 10:00～ 仙台港背後地6号公園仮設住宅
16日(木) 10:00～ 港南西公園仮設住宅
16日(木) 14:00～ 福田町南1丁目公園仮設住宅
17日(金) 10:00～ 鶴巻1丁目東公園仮設住宅
31日(金) 14:00～ 岡田西町公園仮設住宅

※手工芸ワークショップの開催を希望する方々のもとに出張もします。気軽にお問い合わせください。
問い合わせ/
NPOみやぎ・せんだい子どもの丘
022-343-8880

取材：今一馬@東北学院大学 齋藤大輝@石巻専修大学
情報ボランティア@仙台 ブログでも発信中です。
http://flat.kahoku.co.jp/u/volunteer16/ より(地域SNS「ふらっと」ブログ)

情報掲示板

仮設住宅やご近所で開催される催し物や相談会、支援団体による支援情報などを紹介します。

仙台市震災メモリアル・市民協働プロジェクト「伝える学校」～1995年と2004年の震災アーカイブを伝える～

阪神・淡路大震災、新潟県中越地震の記憶を伝えることに取り組んできた方を招き、伝えるための独自の視点を学び共有しながら、震災の当事者である私たちが「経験したことを伝える」ことについて考えていきます。

対象 どなたでも参加できます ※参加無料、申込不要

日時 1月19日(日) 13:00～17:15

場所 仙台市市民活動サポートセンター市民活動シアター(青葉区一番町4-1-3)

講師 高森順子氏(阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター)、山崎麻里子氏(長岡震災アーカイブセンター きおくみらい)

コーディネーター NPO法人20世紀アーカイブ仙台

☎ 022-214-8002 仙台市市民局市民協働推進課

震災後の生活困りごと・こころの健康相談会

生活の困りごとと司法書士が、こころからだの健康相談に保健師や臨床心理士、保健福祉士が応じます。面接相談は予約制です。相談無料。

対象 生活やこころからだにお悩みをお持ちの方

日時 1月14日(火)、2月18日(火)、3月11日(火) 各日13:00～16:00

場所 宮城県司法書士会館(青葉区春日町8-1)

申・問 022-263-6755 宮城県司法書士会

「仙台クレパス」のたまり場イベント～雑貨づくりカフェ～

2014年4月に、地域の居場所として子どもからお年寄りまで、障がいがあってもなくても誰でも気軽に利用できる共生型福祉施設が長町南に誕生します。そのイベントとして、レジンや毛糸を使った雑貨づくりのワンデイカフェを開催。就労体験の研修も随時受け付けています。詳細はお問い合わせください。参加無料。

対象 どなたでも参加できます

日時 1月13日(月・祝) 10:00～12:00

場所 仙台クレパス事務所(太白区長町南3-13-19 パーシモン長町401)

申・問 022-796-5428 仙台クレパス

支えあいセンターからのお知らせ

借り上げ民間賃貸住宅(以下、みなし仮設)にお住まいの方を支援する支えあいセンター主催の、おすすめサロン・イベント情報です。すべて参加無料。

| サロン・イベント名 | 対象 | 時 | 時間 | 会場 | 内容 | 申込 | 問い合わせ |
|----------------|-------------------------|----------|-------------|----------|--------------------|-------|-----------------------------|
| ぼっかぼか | 七郷地域にお住まいの方 | 1月10日(金) | 10:00～12:00 | 七郷市民センター | カルタ取り大会、ほか楽しい内容を予定 | 要(電話) | 支えあいセンター わかばやし 022-781-0559 |
| 福沢サロン | 福沢市民センター周辺にお住まいの方 | 1月10日(金) | 13:00～15:00 | 福沢市民センター | リハビリテーション体育 | 要(電話) | 支えあいセンター あおば 022-217-7234 |
| ほのぼの富沢サロン | 太白区内のみなし仮設にお住まいの方 | 1月23日(木) | 10:00～12:00 | 富沢市民センター | スクラップブックづくり | 要(電話) | 支えあいセンター たいはく 022-217-7234 |
| だれでもサロン「まざらいん」 | 福室市民センター周辺のみなし仮設にお住まいの方 | 1月25日(土) | 13:30～15:30 | 福室市民センター | “福室緑芸場”で演芸を楽しみましょう | 要(電話) | 支えあいセンター みやぎの 022-292-0990 |
| 黒松サロン | 泉区のみなし仮設にお住まいの方 | 1月30日(木) | 10:00～12:00 | 黒松市民センター | 音楽を楽しみましょう(オカリナ演奏) | 不要 | 支えあいセンター いずみ 022-772-5755 |

※その他の交流サロンについては、支えあいセンターからのダイレクトメールでご確認ください

あすと長町仮設住宅イベント(会場はすべて仮設住宅集会所)

※下記以外にもさまざまな催しがあります

| 日時 | イベント | 対象 | 問い合わせ |
|----------------------|---------------------|----------|---|
| 1月12日(日) 10:30～11:30 | リラクソヨガ | 仮設住宅入居者 | アテンポヨガ 090-2841-8709(鈴木/平日18:00～) |
| 1月12日(日) 13:00～16:00 | 陶芸教室 ※粘土代900円(1kg分) | どなたでもどうぞ | あすと焼き陶芸愛好会 090-1064-9764(門馬) |
| 1月22日(水) 18:00～21:00 | | | |
| 1月23日(木) 18:00～21:00 | | | |
| 1月14日(火) 10:00～12:00 | 手作り教室 ※材料費300円 | どなたでもどうぞ | スマイル河原町 022-712-3467(落合) |
| 1月15日(水) 13:00～15:30 | 糸あそびの会 | 仮設住宅入居者 | 色業工房 090-9072-2160(庄子) |
| 1月29日(水) 13:00～15:30 | | | |
| 1月24日(金) 13:30～15:00 | 心の悩みを聴くおしゃべりとお茶の時間 | 仮設住宅入居者 | NPO法人 仙台傾聴の会 080-3199-4481(森山/火・木・土曜日 9:00～17:00) |
| 1月25日(土) 10:30～11:30 | 元気届け隊の体操教室 | 仮設住宅入居者 | クラブスチアリーダース 022-399-7456(鈴木/平日10:00～17:00) |

新しい年を迎えて、振りかえると私も家族も一年前とは違った状況にあることに気づきます。正月のような節目は、改めて自分やまわりを確認する良い機会なのかもしれません。

人生「ケセラセラ(なるようになるさ)」と私らしく、思うように生きる、年齢になんて捕らわれないで「今でしょう」と、ちょい悪オバさん気どりでおりましたが、先日「お墓をどうするの」と、自分の『最後』を考える機会をいただきました。

『終活』という言葉をご存知ですか。人生の終わりのための活動の略で「人生をより良く締めくくるための準備」や「今をより良く、自分らしく生きて行くための活動」とも言われています。いつか来るその日よりも、つい「今でしょう」と思ってしまうですが、今と最後の間には『これから』がありました。『これから』をどう生きるかが、次の「今」と「最後」を左右するかと思うと、何を優先すべきだろうか、大切な物は何かしらと、さらに迷うことばかりです。

「ケセラセラ」と口ずさみながら、今年も迷いの一年になりそうです。皆様には素敵な一年になりますように。

入江徳子(いりえ のりこ)
健康運動指導士として震災後、避難所や仮設住宅集会所で指導を行っている健康増進センターのリーダー的存在

クロスワードパズル

出題 石田竹久

こたえ

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | | 2 | | 3 | | 4 |
| | F | | | D | | |
| | | 5 | | | | |
| 6 | 7 | | | 8 | 9 | |
| | 10 | | 11 | | 12 | |
| 13 | | | 14 | 15 | | B |
| | | 16 | | | E | 17 |
| 18 | | | | 19 | | |
| | A | | | | | |

タテのカギ

- 1月14日、大崎八幡宮をはじめ県内各地で行なわれる小正月行事、〇〇〇祭
- 12月にGPファイナル優勝という快挙を達成した、仙台市出身のフィギュアスケート選手・〇〇〇〇結弦
- 人差し指と中指で平和のためにつくる、〇〇〇サイン
- 仙台市を代表する〇〇〇〇場といえば、泉区にあるアイスリンク仙台
- 曲がりネギや白菜、セリなど、仙台市では今が〇〇〇の野菜が豊富
- 俗に、〇〇〇物には福がある
- 仙台市の〇〇〇は38度、東経が140度
- 蔵王にあるえぼしスキー場では、1月25日に「えぼし雪上〇〇〇大会」が開かれます
- 逃げるウサギを非常に速いものにたとえて、〇〇〇の勢い
- 1月11、12日、マリナル女川おさかな市場で、女川港に水揚げされる「〇〇祭り」が開催されます
- 2月7日から開幕する冬季五輪。開催されるロシアの都市は?

ヨコのカギ

- 大作の書物などをすべて読み通すこと
- 耳たぶに小さな穴をあけて通す装飾品
- 太白区での都市計画、仙台南〇〇〇タウン
- 器具を使わないで行なう、〇〇〇体操
- 仙台市街から仕事終わりにスキー場でナイターを楽しむ方も多いでしょう。昨今は〇〇〇ボードも大人気
- 冬場でも仙台市の公園や野山の〇〇〇道で散策が楽しめます
- 杜の都といえば仙台市。〇〇といえば京都、奈良でしょうか
- 現在の宮城県の元となったのは、江戸時代の仙台〇〇
- 仙台駅から東京方面への電車が上りなら、青森方面に向かうのは?
- バレエなどで腰から足先まで着用され、防寒用にもなったり
- バイオリンよりやや大きく、チェロより小さい
- 五輪の聖火リレーで使いたいまつのこと。今回の冬季五輪で史上初めて、宇宙ステーションまで渡りました

前回のこたえ

A ク B リ C ス D マ E ス

でした。

| | | | | | | | | |
|----|---|----|---|----|---|---|---|---|
| 1 | ウ | チ | カ | 3 | ケ | 4 | ト | メ |
| 5 | イ | カ | | 6 | イ | ナ | リ | |
| | ン | | 7 | キ | バ | 8 | ト | 9 |
| 10 | ク | 11 | ズ | 12 | ナ | メ | タ | |
| | | 13 | ト | 14 | カ | イ | | ー |
| 15 | ア | 16 | マ | 17 | オ | フ | ダ | |
| | | 18 | バ | 19 | ス | テ | パ | |

編集後記

皆さん年末年始は楽しく過ごされましたか？自分は何の予定もなく…家族とのんびり過ごしました。今年は復興の節目となる1年です。最後に皆で笑えるように過ごせるといいですね。(さいとう)

「脱おっさん」が目標だった昨年。髪は少年のように短くなり、愛車は250ccバイクになり、お酒は日本酒からウヰスカになり、1年かけて立派に男前になりました！ 女なのに。(あつみ)

お住まいを移転される方へ

お住まいを移転されると、移転先に「みらいん」が届かなくなる可能性があります。引越し後も引き続き購読を希望される方は、編集部までご一報ください。

宛 先：〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町2-12 「みらいん」編集部
TEL：022-390-5755
FAX：022-390-5756 e-mail：kawara@meeee.or.jp